

インプス 強化アクチュエータキット



取付説明書

適合車種：スズキジムニー JA11V, JA11C

エンジン型式：F6A

年式：1990年2月～1995年11月

備考：* 過給圧88.3kPa(0.9kgf/mm)以上で使用する場合は、インプス・スーパーコンピュータが必要です。

<http://www.imps.co.jp/catalog/catalog.html>

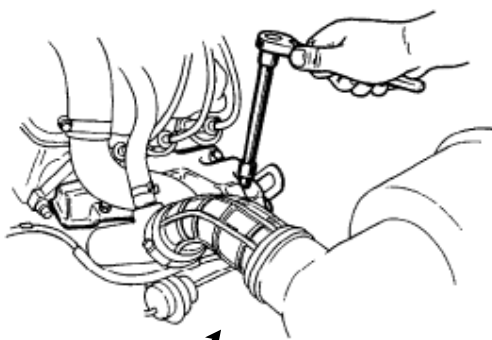
* スパークプラグ交換が必要になる場合があります。

* 本製品取付後は必ずハイオクガソリンを使用して下さい。

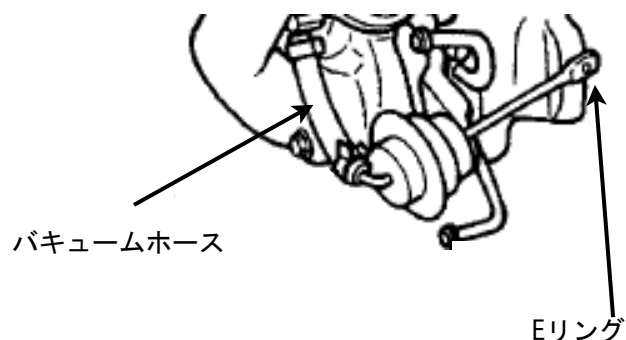
1. ノーマルパーツの取外し

本製品の取付け作業は、必ず自動車メーカー発行の整備手順要領書に従って行って下さい。作業時のジャッキアップは平坦な場所でエンジンを停止し、十分に安全を確認しながら車両専用工具・備品を使用し安全に作業してください。ジャッキ・リフト・リジトラック等は自動車メーカー指定の位置に当ててください。

- ① エアークリーナアウトレットホースを取り外す。
- ② バキュームホースを取外す。
- ③ ノーマルアクチュエータとスイングバルブのクランプピンを止めているEリングを取外して下さい。
注：Eリングを紛失しないようにして下さい。
- ④ ノーマルアクチュエータをターボチャージャから取り外して下さい。
注：ノーマルアクチュエータを固定している2本のボルトは再使用します。
紛失しないで下さい。



エアークリーナアウトレットホース



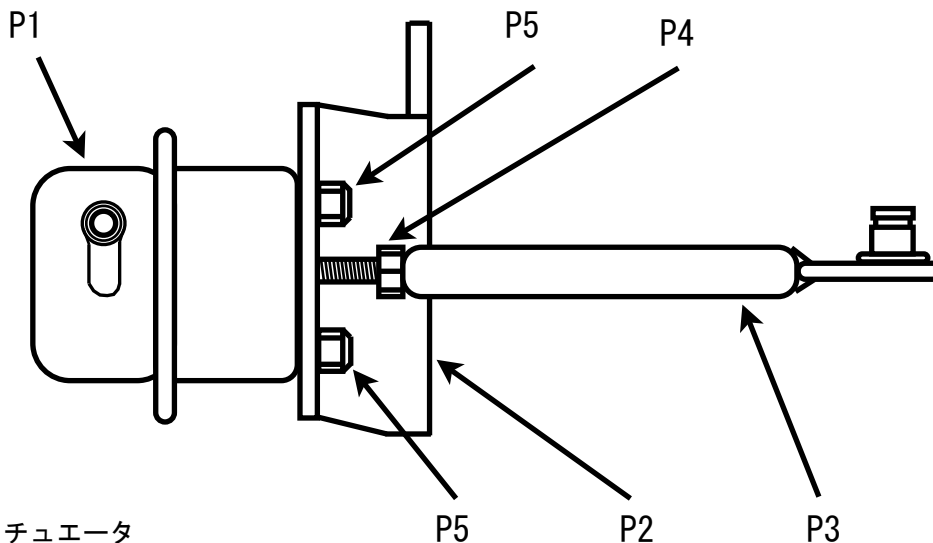
バキュームホース

Eリング

2. キットパーツ取付け

- ① P1にP2, P3, P4, P5を取付ける。
- ② 組上げたP1をターボチャージャーに取付ける。
- ③ P3を回してアクチュエータのセット荷重を調整し、過給圧を設定して下さい。
注：過給圧はエンジン仕様に合わせて設定して下さい。
設定を確実に行わないと、エンジン破損の原因につながる恐れがあります。
過給圧はロッドを短くすると、上がります。
ロッドを長くすると、下がります。
- ④ 過給圧設定終了後はP4でP3を固定してください。
- ⑤ P3とスイングバルブのクランクピンに取付け、Eリングで固定して下さい。
- ⑥ 1-②で取り外したノーマルバキュームホースを取付けて下さい。

強化アクチュエータ構成図



- P1: 強化アクチュエータ
P2: 取付ステー
P3: ロッド
P4: ロックナット
P5: 取付ナット

3. ノーマルパーツの取付け

- ① 取り外したノーマルパーツを元あったところへ取付ける。

補足

- * 必ずスパークプラグの状態、焼け具合を確認し必要であればプラグの交換を行って下さい。
- * 本製品取付後は必ずハイオクガソリンを使用して下さい。
- * 過給圧を上げすぎると、ターボホースが抜ける可能性があります。
ホースクランプバンドを増し締めして下さい。
- * 過給圧を上げすぎると、エアバイパスバルブが開きっぱなしになる可能性があります。
強化タイプのブローオフバルブに変更をお勧め致します。

オプションパーツ

ターボパイプ タイプⅡ JA11

(ブローオフバルブ付)セット

ブローオフバルブ JA11

スーパーインタークーラー JA11

エアークッションパイプJA11

<http://www.imps.co.jp/catalog/eng01.html>

<http://www.imps.co.jp/catalog/eng01.html>

<http://www.imps.co.jp/original/intercooler.html>

<http://www.imps.co.jp/original/suctionpipe.html>